

子宮悪性腫瘍根治術:準広汎子宮全摘出術を受けられる方へ

患者氏名: @PATIENTNAME 様 (ID: @PATIENTID)

項目	入院日		手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目	術後9日目			
	月	日	術前	術後	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日		
達成	・手術に臨む準備が整っている		・術後合併症なく経過できる													
			・下肢の運動ができる		・自力で座位がとれる	・自力で立位がとれる	・病室内歩行ができる ・残尿測定ができる					・退院指導が理解できる				
			・下肢の運動・体を動かす必要性が理解できる		・手術の経過が理解できる		・便通コントロールが実施できる									
治療 処置 薬剤	身長・体重・血圧・脈拍・体温を測定します		【病棟】 午前中に洗腸します 弾力ストッキングをはきます		酸素をします 心電図モニターをつけます		心電図モニター・酸素などが外れる予定です		ガスが出なければ眠前に下剤を内服します		午前中に尿管を抜きます 残尿測定を行いません		内診があります			
	手術に必要な物品を準備します 手術部位の除毛をします		【手術室】 尿管を入れます 痛み止めの薬が点滴の横からつながります お腹に管が入ります		血栓予防のため足に空気マッサージ機をつけます				手術後、一度も便が出ていなければ、眠前に下剤を内服しましょう		術後、排便がなければ洗腸をします		朝8時頃、抜鉤をします		残尿測定が終了し、経過が問題なければこの間退院になります	
	夕食後に下剤を1本飲みます		術前より点滴が始まります 手術室入室直後と帰室直後に抗生剤の点滴をします		術後は24時間点滴があります		点滴は24時間あります		点滴は24時間あります		点滴があります		本日で点滴は終わります			
検査	随時、採血、検尿などがあります		血液検査があります		血液検査があります								血液検査があります			
安静度 (活動)			病室後2時間はベッド上安静です その後、足を動かしたり横を向いてみましょう		座ってみましょう 立ってみましょう		トイレまで歩きましょう		病棟内廊下を歩いてみましょう		病棟内は自由です 血圧測定(起床時、朝食後、昼食後、夕食後)に行きましょう					
栄養 (食事)	普通食または指示食 24時以降は絶食です		手術の3時間前までは 飲水が可能です 何も食べたり飲んだりできませんが、のどが渇くようならがはいはかまいません		昼から水分がとれます 夕から3分粥が始まります		夕から5分粥になります		夕から全粥になります		夕から術前の食事に戻ります					
清潔	除毛の後、入浴できます				洗面のお手伝いをします 看護師が身体を拭き替えて手伝います		洗面のお手伝いをします 看護師が身体を拭き替えて手伝います		洗面のお手伝いをします 身体と一緒に拭きましょう		自分で身体を拭きましょう シャワーができます(お腹の管が抜けた翌日から) シャンプーができます					
教育 説明 指導	病棟内を案内します 手術前後の説明をします 手術承諾書を提出して下さい 持参薬がある場合は確認させていただきます		手術などの治療内容については別にお渡しする「(手術・検査・処置・麻酔)説明書」をご覧ください。		手術後足を動かしたり、横をむくことで静脈血栓の予防になります		一人で座れるように練習しましょう		一人で立位がとれるように練習しましょう		室内歩行しましょう 残尿測定についてパンフレットを用いて説明します		残尿測定は1日4回6時間毎に行います 残尿測定 0時 6時 12時 18時		退院日が決まると、医師・看護師から退院へ向けて退院指導があります 診断書・入院証明書が必要な方は、文書受付に提出してください	

注1. 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものである。  
注2. 入院期間については現時点で予想されるものである。  
注3. 手術の状況によっては、予定より処置等が変更となる場合がある。